

令和元年9月6日

組合員各位

東京都麺類協同組合
理事長 田中秀樹



『組合員さんのお店が元気になるための事業』開始について

拝啓 組合員の皆様にかかれましては、益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は組合事業への格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、東京都麺類協同組合では、本年5月に東京都中小企業団体中央会の推進する助成金事業「チャンスをつかもう2020プロジェクト」に公募し、6月末日に採用をいただきましたので、ご報告いたします。来年開催を迎える東京オリンピック・パラリンピックを契機に、『組合員さんのお店が元気になるための事業』を開始したいと存じます。

本年より3事業年度、東京都による助成金とコーディネータ法人の支援を受け、「おいしいそばなら東京」「東京名物なら東京二八そば」という認知定着を目指します。組合が地域団体商標登録「東京二八そば」を取得して、組合員さんのお店のメニューに「東京二八そば」を取入れていただき、店売りで一日10食でも20食でも販売していただく事により、江戸から継承される「東京そば」をおいしく・お客様から選ばれる食として広げていく取り組みです。

目的は次のとおりです。

1. 客単価と顧客増加により、組合員さんのお店が元気になること。
2. 組合全体で「東京二八そば」に取組み、消費者の注目を集めること。
3. 「東京二八そば」のブランド化により、組合員・後継者の経営意欲を高めること。
4. 次世代へ「そば」の関心を呼び起こし、未来の消費者層をつくること。
5. 「東京二八そば」のブランド商標は、組合員のみが使用できるものとし、組合未加入者や立ち食い店・チェーン店との差別化を図ること。

具体的には、

- ① 「東京二八そば」の技術習得支援として、機械打ちでも二八そばが打てる教本を無料配布し、本事業に取組む組合員さん全員に補助金を支給します。
- ② 各支部に講師を派遣して、無料技術習得講習会（手打ち・機械打ち）を開催します。
- ③ 組合所属の「東京二八そば」取扱店としてブランドロゴを使用した店頭広告を無料配布します。
- ④ 店頭のみを無料配布します。
- ⑤ 売上向上のための和食研修講座を年2回3事業年度無料開催します。
- ⑥ 「組合まつり in TOKYO 2019」に出展し、「東京二八そば」の振舞いイベントを開催します。
- ⑦ 「東京二八そば」ブランド認知向上のための「年越しそば」振舞いイベントを開催します。
- ⑧ 東京オリンピック・パラリンピック期間中に情報発信店舗『麺ロード』を開設し「東京二八そば」の情報発信と販売を行ないます。
- ⑨ 「東京二八そば」ブランドをTV・新聞・webなどメディアでのPRを積極的に活動します。

組合員さんのお店が、お客様から喜ばれ、おいしさで選ばれる店づくりを実践し、お子様からお年寄りまで幅広い世代で「東京二八そば」への関心を高め、日本中へ広げて参る所存です。組合員の皆様にかかれましては、自店の売上向上の一助として、ぜひともこのプロジェクトに賛同いただき、共に取り組んでいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具